

笑顔でダンス！ダンス！

大和田 幼

本園は12月、初めて

の試みとして、地域ごども体験学習事業の「POPでダンス」を催しました。

この準備として初めにしたことは、保護者有志を募ることでした。当日、講師の先生と一緒に子どもたちにダンスを教えるのです。そして、開催2週間前、有志15人で講師の先生からダンスのレクチャーを受けました。初めは「身体が動かないよ」と、不安がっていた保護者の皆さんも準備運動、ダンスと身体を動かしていくうちに、「こわばっていた顔もだんだんと笑顔になり、額に汗を流し、レッスン終了の頃には、みんな満面の笑みになっていました。」

「POPでダンス」の開催当日は、講師の先生方が4人来てくださった。保護者有志15人も参加して園児・地域の子どもたちと共に始めました。

子どもたちは遊戯室に体が動き出すようなリズムが流れると、「何が流れるの？」とワクワクドキドキ。講師先生の身体全体を使った準備運動やダンスの動きに目が釘付けになっていました。

準備運動も順調に楽しそうなお子もたちでしたが、振り付けになると難しいところがあり、戸惑うかならうと思いましたが、しかし、何度も何度も挑戦し、身体全体でダンスを楽しんでいました。さうそうと踊る保護者の姿を見て、「うわっ！上手！」

と子どもたちは大歓声。子どもたちのダンスを見て拍手する保護者。大人も子どもも夢中になって身体を動かし、楽しい時間が流れていました。

子どもたちが本格的なダンスに触れたのは、今回が初めてでしたが、リズムに乗りやすい選曲や、分かりやすいステップの踏み方などを教えていたのだ。で、難しいと思われるダンスも身近に感じる事ができました。

有志ではありましたが、保護者も子どもも身体を使い、表現し、心から楽しめたという

気持ちだが、今後の幼稚園生活においていろいろな面で生かされると思いをしました。

さまざま行事やPTA活動を通じて、保護者の方々、子どもたちの笑顔、そして「楽しかった！」の気持ちが大変な力となり、表現力に変わっていくのだと実感したひと時でした。
(広報委員長 松元江里子)



身体全体でダンスを楽しむ園児たち